

# 第134回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時:2023.3.19(日)9時~12時
2. 場所:トラスト第14号地 A.C.D.E.F 地区
3. 参加者:会員20名(役場3名、)、竹の子エコクラブ子どもと父兄56名

## 〇3月8日(水) 刈込隊活動(参加者2名(役場2名))

林内は刈込が進んでいて、ほぼきれいな状況になっていることから、今回は刈り残したところを丁寧に探しながら狭い個所の刈込を実施した。当日はトラスト地内、町有地に関してカシノナガキクイムシ被害が大きく、倒木などの懸念がある樹木の伐採作業を実施していた。林内は1月、2月の強風でかなり大きな枝が多く落下していて、今月の定例活動日に片付けをすることにした。



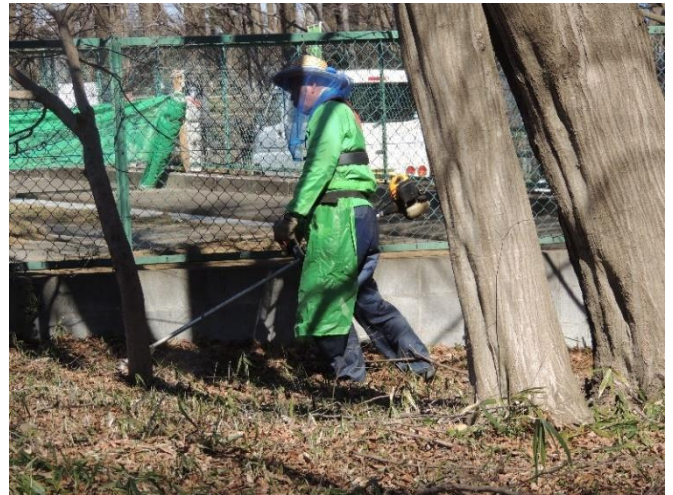
高所作業車を使って伐採する樹木の枝切を実施



重機を使って伐採した幹の切断をします



刈り残した個所の刈込



刈込作業が終わって自分が刈り込んだところを見ると結構刈り残しがあり、特に樹木周りとか、刈込した草が帯状にそろってないとか結構気になるものです。最近、刈込隊の参加者が少なく困っています。刈込作業する前に資格を取得してもらっていますので、誰でもできるものではなく、これから暖かくなって雨も多くなると昨年のように草の成長に刈込作業が追い付かない状況になります。何か方法を考える時期かもしれません。



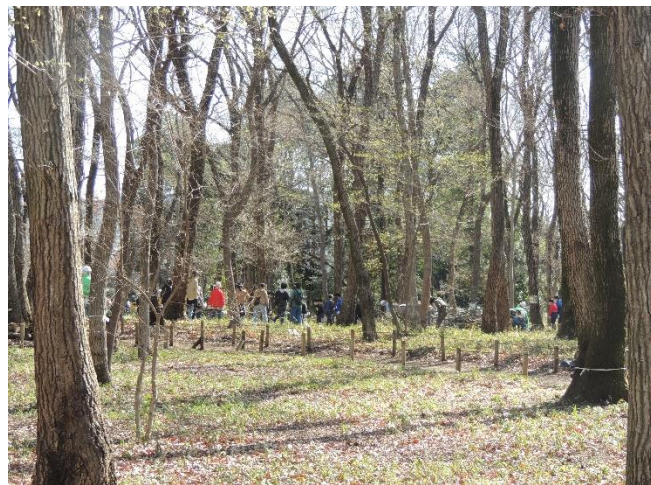
## ○3月19日（日）定例作業日

1月から3月の間、強風でカシノナガキクイムシ被害にあっている樹木の枝が林内に多く落下していたので、それを撤去し、太い枝は50センチ程度に切ってもらう作業を実施した。収集した枝は後日チップパーを持ち込んでチップングすることなので、散策路脇に積み上げておくことにした。

また、当日は地元の竹の子エコクラブの子どもたちとご父兄が合計56名も参加して自分たちで2年以上育てた苗木の植樹を行った。せっかくの機会なので通常作業も手伝ってもらい、ご父兄の方も一緒にのこぎりを使って枝の切断作業を経験してもらった。



全員集合、子供たちが大勢いて珍しい光景です



子供たちや父兄が「隊員と一緒に落下した枝集め作業 大勢の人です  
皆さん懸命に枝集めの作業をしています。



隊員の皆さんも枝集め作業をしています。





集めた枝の切断 お父さんも頑張りました。  
若いご父兄が多いので鋸使いもどこか心もとない感じ



お父さんと一緒に、普段やったことがないノコギリ  
使い体験は大変楽しそうでした



子どもたちが育てた苗木の植樹作業 お父さんやお母さん、兄弟と共同作業



女性だけで頑張っています

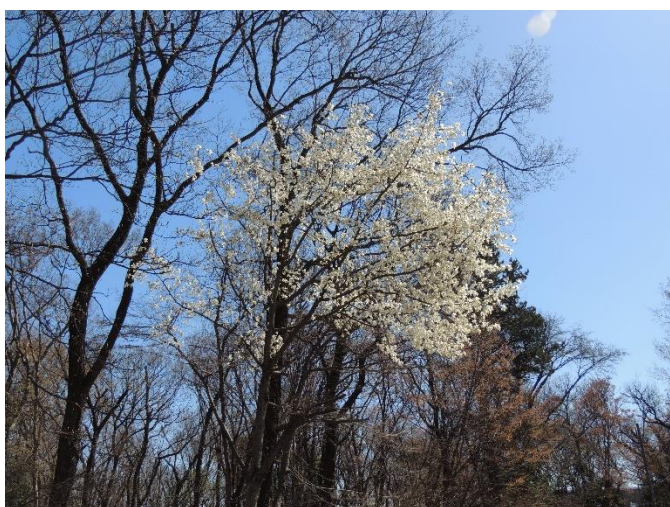


苗木が思ったより大きかったので穴掘りが大変でした





この時期、林の中で見つけた春蘭です。



コブシの花



クヌギの花

林内には山桜の木が何本かありますが、山桜は葉が花より先に開くのでまだまだ先です。これから毎月の活動日には花が次々に咲いてくるのが楽しみです。

今回多くの子どもさんご父兄が参加して通常と雰囲気違って元気が出ました。親子でスコップを使ったり、ノコギリを試行錯誤しながら木を切ったりして、きっと今日の夕食の話題にはなったのではないのでしょうか。

改めて子ども対象にこの林で、丸太切り体験や木を使った工作など親子で楽しめるイベントをやってみようと思った一日です。

次回定例活動日は、4月16日(日)通常の整備活動と総会を開催する予定です。